

自動車用スピーカーの包装仕様改善

はじめに

自動車用スピーカーの内装材の点数を削減した事例です。
 商品は、自動車販売店等でオプションとして取り付けられるスピーカーです。
 スピーカーは音を出すためのコーンが前面にあり、コーンを振動させる磁石が後面にあります。
 包装のポイントは、製品の固定方法です。特にコーンの前面には空間を作り、破損を防ぐ必要があります。

旧仕様の問題点

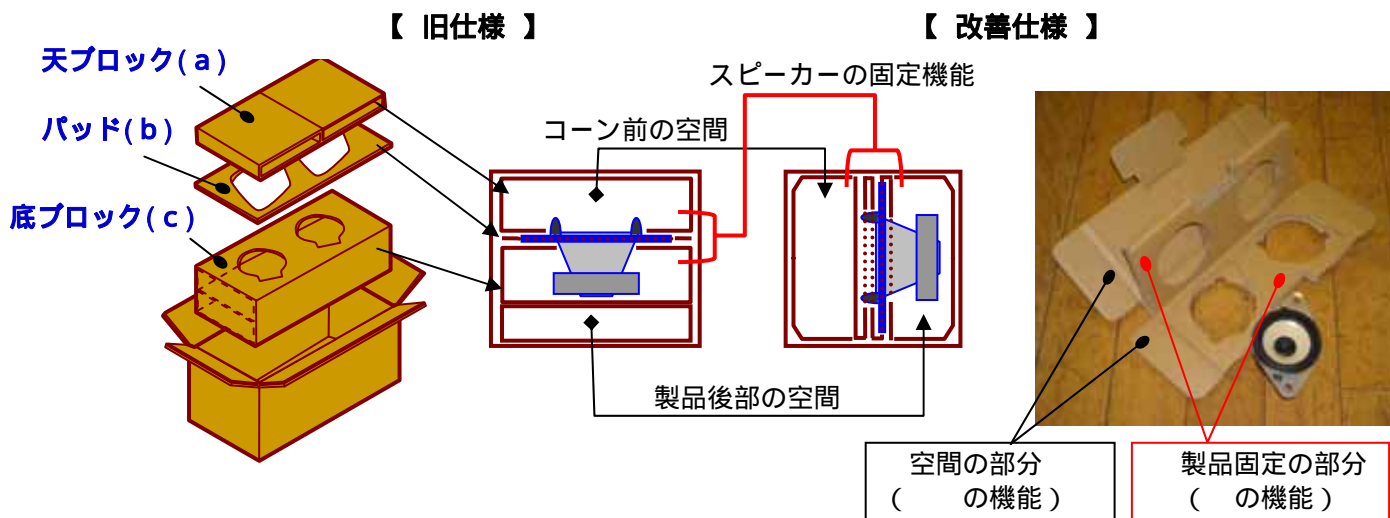
内装材は最低3点の部材が必要とされていました。

1. コーンと天面の間に空間を作るための**天ブロック(a)**
2. コーン周辺のブラケットの段差を埋める**パッド(b)**
3. スピーカーを固定するための**底ブロック(c)**

問題点は、各ブロックの組み立てや、部材点数が多いことで、包装作業が煩雑であったことです。

改善検討

3つの部材に分かれていた機能を1つのブロックに集約しました。



改善効果

1. 部材点数の削減
 3点 1点 (部材管理工数削減)
2. 梱包作業の簡素化
 ブロックの組み立て作業をなくした。
 (貼り加工後に納品、ブロックサイズは薄くコンパクト)
 スピーカーを挟んで收容することで、工数が削減できた。
3. 資材費・作業費のトータルコストダウン

